

施策評価調書(22年度実績)

政策体系	施策名	男女共同参画社会の実現	施策コード	I-3-(2)
	政策名	人権を尊重し共に支える社会づくりの推進	主管部局名	生活環境部
			担当課室名	県民生活・男女共同参画課
施策概要	固定的な性別役割分担意識を是正し、男女平等意識の確立を図るため、様々な機会を活用した啓発・広報活動や男女平等教育の推進を行い、職場、学校、地域や家庭などあらゆる場における男女共同参画を実現するための環境整備を進め、政策・方針決定への女性の参画と家事、育児、介護などへの男性の参画を推進する。			

【評価指標】

主な取組		指標		基準値		22年度			27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値
①	男女共同参画の視点に立った意識改革と教育・学習の実現	i	「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない人の割合	16	43.7	49.0	45.3	92.4%	54.0
②	男女の人権を守る環境づくり	ii	若者向けDV予防啓発セミナー参加者、DV啓発講師養成講座受講者数、DV研修会参加者数	18	2,088	2,950	2,716	92.1%	3,200
③	男女共同参画実現に向けた環境整備	i	「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない人の割合	16	43.7	49.0	45.3	92.4%	54.0
		iii	管理的職業従事者に占める女性の割合	12	3.9	6.0	4.8	80.0%	7.0
		iv	認定農業者における家族経営協定締結割合	16	23.4	30.0	26.5	88.3%	36.0
		v	男女共同参画計画を策定した市町村の割合	16	35.7	89.0	83.3	93.6%	100.0
						平均達成率(%)		89.3%	

【業績評価】

No.	業 績 評 価		平均 評価
i	概ね達成	各団体が行う研修会へ講師を派遣するなど啓発活動の努めた結果、概ね目標を達成した。	
ii	概ね達成	若者向けDV予防啓発セミナー等受講者の確保に努めた結果、概ね目標を達成した。	
iii	達成不十分	女性登用に積極的な企業への顕彰制度を導入するなど、企業等への啓発活動を積極的に実施したが目標値に至らなかった。	
iv	達成不十分	男女共同参画意識の啓発研修等を実施し、家族経営協定の推進に努めた。なお、女性の役割の明確化は、認定農業者の法人化でも推進可能であり、現時点では、法人化を中心に取組を進めている。	
v	概ね達成	市町村研修会などを通して、市町村に計画策定を促すなどし、概ね目標を達成した。	概ね達成

【施策目的を達成するための主な事業(22年度)】

指標 No.	事業名		事務事業評価		事業コスト
			総合評価	掲載頁	
i	1	男女共生おおいた推進事業	見直し(23年度)事業内容の変更	-	13,477
	2	女性のチャレンジ支援事業	見直し(23年度)事業内容の変更	-	15,572
ii	1	DVのない社会づくり推進事業	見直し(23年度)事業内容の拡充	83	11,965
	2	スクール・セクハラ防止対策事業	現状維持	-	8,392
iii	1	(男女共生おおいた推進事業)			
	2	(女性のチャレンジ支援事業)			
iv	1	農山漁村男女共同参画キャリアアップ促進事業	現状維持	-	5,962
v	1	(男女共生おおいた推進事業)			

【構成事業の妥当性】

男女共同参画社会を実現するためには、啓発・広報活動の積極的な実施や推進体制の整備と併せ、職場、学校、地域や家庭における様々な場面で環境整備が必要であることから妥当であると考えます。

【施策主管部局評価】

評価	ア 拡充	イ 現状維持	ウ 見直し
理由		○	
	幅広い分野で社会進出を目指す女性への支援等の拡充を図りながら、男女平等をめぐる意識変革や男女共同参画社会を推進する人材の育成を行う。 また、女性に対する暴力をなくす社会づくりや、市町村における体制整備等をさらに推進していく必要がある。		

【施策目的を達成するための主な事業(23年度)】

指標 No.	事業名		取組内容	事業コスト
i	1	男女共生おおいた推進事業	地域啓発事業として、各団体が行う研修会などへの講師の派遣や事業所の女性登用実態調査や市町村研修を通じ計画策定を指導	15,395
	2	女性のチャレンジ支援事業	チャレンジ女性の託児サービスの拡充や、キャリアについて考える若年層向けの講座等を実施	16,344
ii	1	DVのない社会づくり推進事業	DV予防啓発セミナーやDV地域支援者養成の人材育成講座等を開催	19,502
	2	スクール・セクハラ防止対策事業	スクール・セクハラ防止相談窓口担当者研修やリーフレット配布	8,528
iii	1	(男女共生おおいた推進事業)		
	2	(女性のチャレンジ支援事業)		
iv	1	農山漁村男女共同参画キャリアアップ促進事業	家族経営協定研修会の開催	6,890
v	1	(男女共生おおいた推進事業)		

【今後の施策展開の方向性】

平成23年3月に策定した「第3次おおいた男女共同参画プラン」に基づき、
○男女共同参画の視点に立った意識改革や女性に対する暴力の予防・根絶等について、学校、企業、団体、地域等に積極的に啓発・広報活動を行う。
○女性が幅広い分野で社会参画が可能となるよう、実践的な支援を行う。
○市町村における体制整備に関して、支援等を行う。
○審議会の開催や、「DV対策基本計画」改定作業を通じ策定委員会設置やパブリックコメントなど県民の意見を反映した施策を展開する。